

# 近代天皇と家族の表象

2021年11月3日(水・休) 14:00-16:30

テレビや新聞で見ている天皇の映像や皇族一家の写真。無意識に繰り返し見てきたイメージにも、天皇制国家を維持するための隠れたメッセージが含まれています。例えば、何の変哲もない皇族一家の家族写真には、座る位置や順番に注目すると、その序列や意図・混乱が垣間見えるといえます。集団の統合や一体化を強調する機能を持つ、血族としての「家族」を視覚化する「天皇ご一家」の写真は、私たちの意識にどのような影響を与えてきたのでしょうか。

明治以降の近代天皇を描く際に、検閲・タブー化されたもの、あるいは積極的に使われた画像はどのようなものなのか。セミナーでは、国家と家族が連綿と続いていくイメージを埋め込んできた天皇一家の写真に焦点をあてながら、近代天皇の画像を読み解いていただきます。明日からの天皇報道を見る視点が少し変わるかもしれません。ぜひふるってご参加ください。

お 話 : 北原 恵さん 参加費 : 1000円

会 場 : wam オープンスペース(定員30名/予約制・先着順)  
オンライン(定員99名/予約制・先着順)

## 【ゲスト紹介】北原 恵(きたはら・めぐみ)

大阪大学名誉教授。専門は表象文化論、美術史、ジェンダー論。博士論文のテーマは『「天皇ご一家」の表象：歴史の変遷とジェンダーの政治学』(東京大学、2004年)。編著書に『アート・アクティヴィズム』(インパクト出版会、1999年)、『攪乱分子@境界』(インパクト出版会、2000年)、編著に『アジアの女性身体はいかに描かれたか：視覚表象と戦争の記憶』(青弓社、2013年)、「モダン」と「伝統」を生きる日本画家・谷口富美枝(1910-2001年)』(『待兼山論叢』、2014年)ほか、論文多数。



### ●参加申し込み:

会場参加 右記QRコードからGoogleフォームで、またはwam事務局に電話かメール

オンライン 右記QRコードからGoogleフォームでお申し込みください

(wam事務局にメールいただければ、フォームのURLをお知らせします)

\*フォームからは8~11月のイベントにまとめて申し込むことも可能です。

詳細はフォームの説明をご覧ください。

### ●会場でご参加の方は、マスクをご着用ください。

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、会場の定員の半分に制限し、間隔を空けてご着席いただきます。

オンライン



会場



主催：アクティブ・ミュージアム「女たちの戦争と平和資料館」(wam)

東京都新宿区西早稲田2-3-18 AVACOビル2F 〒169-0051 t03-3202-4633 f03-3202-4634 wam@wam-peace.org